

いしかわ動物愛護センターについて

経緯・目的

- ・人と動物がより良い関係で暮らせる地域社会の実現を目指し、令和3年に「石川県動物の愛護及び管理に関する条例」を制定
- ・条例に掲げる理念の実現に向け、動物の保護や譲渡の推進、情報発信などの様々な活動に、市町や獣医師会、ボランティア等の関係者が一体となって取り組む拠点として、県森林公園内に「いしかわ動物愛護センター」を整備

特徴

○センター本館

【動物福祉に配慮した飼育環境】

- ・空調を完備した十分な広さの「飼育室」
- ・病気の検査やケガの治療などを行う「検査・処置室」、「手術室」
- ・シャンプーやトリミング等を行う「グルーミング室」

【譲渡の推進、普及啓発】

- ・動物とふれ合い、相性を確認できる「マッチング室」
- ・動物愛護教室やボランティア団体の研修等を行う「研修室」

○ドッグラン

- ・北陸の気候に合わせ、通年で快適に利用できる屋根付きの広場を設置
- ・安心して利用できるよう、犬の大きさに合わせた専用エリアに区分け

構造・規模

○センター本館

構造：木造平屋建（県産材利用）
延床面積：約1,000㎡
収容頭数（最大）
：犬30頭、猫70頭

○ドッグラン

面積：2,000㎡

整備スケジュール

工事：令和4～5年度
開所：令和6年春

イメージ図 (※詳細については今後変更の可能性あり)

1. 全景



2. エントランスホール



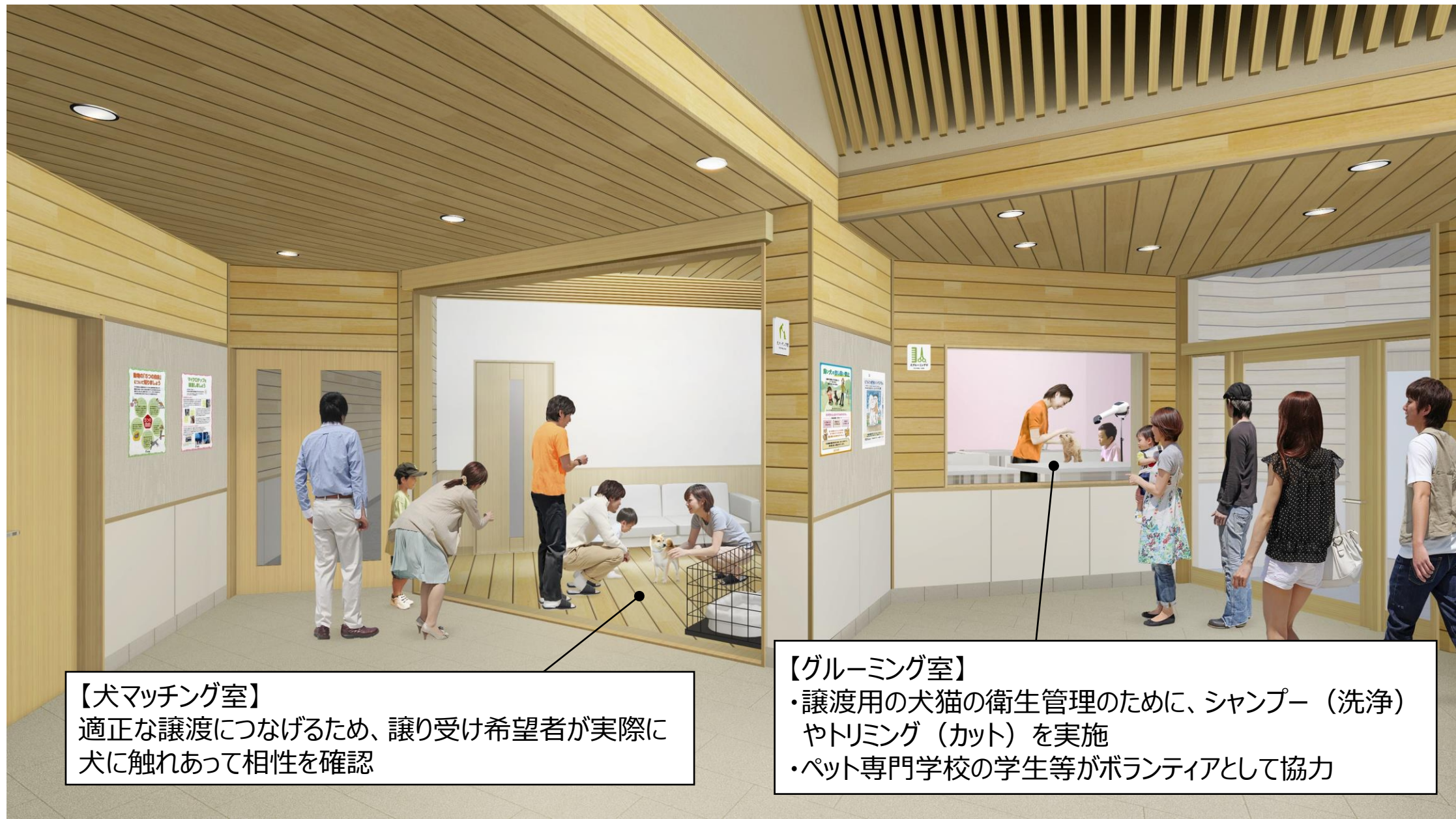
- ・明るく開放的な空間とするため、木材をふんだんに使用
- ・動物愛護や飼養方法に関する啓発資料、譲渡犬猫等の情報を掲示
- ・ボランティアの活動内容を紹介するスペースを設け、県民の理解を促進

3. 猫マッチング室



- 適正な譲渡につなげるため、譲り受け希望者が実際に猫に触れあって相性を確認
- 猫の完全室内飼育の啓発のため、家庭の飼育環境を再現
- 県産材を活用したキャットタワー・キャットウォークを設置

4. 犬マッチング室・グルーミング室



【犬マッチング室】

適正な譲渡につなげるため、譲り受け希望者が実際に犬に触れあって相性を確認

【グルーミング室】

- ・譲渡用の犬猫の衛生管理のために、シャンプー（洗浄）やトリミング（カット）を実施
- ・ペット専門学校の学生等がボランティアとして協力

5. 研修室



子どもを対象とした動物愛護教室や、飼い主を対象とした飼い方教室、ボランティア等を対象とした研修会を開催